

# わたしの好きな よこい

No.174



今月号で皆さんに紹介するのは、「稚児岩」にまつわる伝説です。

昔、小田原城主・北条氏政(鉢形城主・北条氏邦の兄)の側近の青年武士が、いつしか氏政夫人の美しい腰元の女性と心を通わせるようになり、女性は武士の子を身ごもりました。

2人のうわさを聞いた氏政は「不義はお家のご法度」ということで、2人を弟の氏邦が城主を務める鉢形城に預け幽閉することとしました。

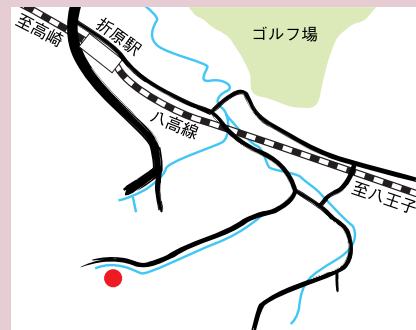
産み月がせまった2人は密かに鉢形城を抜け出し、深沢川をさかのぼり、山中をさまっていたところ、女性は大きな岩の上で急に産気づき、そこで人知れず赤ん坊を産み落としました。

3人は産着も食べるものもなく、途

方に暮れていたところ、一人の農婦が通りかかりました。子細を聞いた農婦は深く同情し、家に招いて赤ん坊の世話から、2人の世話まで面倒を見てくれました。おかげで3人は元気を取り戻し、いずこへともなく旅立って行きました。

この赤ん坊が生まれたという岩は今でも「稚児岩」と呼ばれています。

## ちごいわ <稚児岩>



公共施設の  
有効活用について

# アイデアを募集します!

町では、役場庁舎を始めとする公共施設の有効活用に対するアイデアを、広く町民の皆さんから募集します。皆さんのアイデアをお待ちしています。

主な公共施設/役場庁舎、各コミュニティセンター、保健福祉総合センター(ユウネス)、勤労福祉センター(よりの会館)、中央公民館、町立図書館、総合体育館・アタゴ記念館、カタクリ体育センター、無腸庵、生涯学舎、農業ふれあいセンター、鉢形財産区会館、鉢形城歴史館等

募集期間/11月11日(木)まで

提出方法/任意の書式で作成し、持参・郵送・ファックスのいずれかの方法で財務課へご提出ください。

問い合わせ/財務課(☎581・2121内線322、324、FAX581・5100)へ。

